

# 認知症バリアフリーWG 令和3年度 実施内容

厚生労働省 老健局  
土生 栄二

# 認知症の人への接遇に関する手引き

## 『認知症バリアフリー社会実現のための手引き』

### 認知症バリアフリー社会 実現のための手引き



日本認知症協会  
認知症バリアフリーワーキンググループ

官民の力を合わせて、認知症バリアフリー社会を実現するための手立てとして、買い物、金融手続きなど、認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で普通に暮らし続けるための障壁を減らしていき、認知症の人の社会参加（チャレンジ）を後押しする機運が社会全体で高まることを期待し、令和2年度認知症バリアフリーワーキンググループにて、業態等に応じた4業種の認知症の人への接遇方法に関する手引き「認知症バリアフリー社会実現のための手引き」を策定。

### 本手引きの普及・活用に向けた取組 (令和3年度認知症バリアフリーWG)

本手引きは、そのまま企業等のマニュアルとして活用することも可能であるが、この手引きを基に、より個別の企業の実情に即した独自のマニュアルの作成を促す観点から、以下の取組等を実施予定。

■各企業のマニュアルに共通して盛り込むべき内容等、  
マニュアルの作成プロセスに関する留意事項の作成

■作成プロセスを広く発信し、企業毎の取組を全国的に推進。

### 手引き策定の対象4業種

#### 金融編

銀行・信託  
生保・損保・証券

#### 住宅編

マンション

#### 小売編

コンビニ・小売店  
薬局 等

#### レジャー・ 生活関連編

旅館・ホテル、  
理美容、飲食業 等

# 認知症バリアフリー宣言・認証制度の事業イメージ（案）

## 【事業の目的】

- 認知症バリアフリー宣言及び認証制度の導入により、適切な取組を行おうとしている、または行っている企業等を見える化（ロゴマークの付与やWEB等での公表）することにより、認知症の人やその家族等に安心して利用できる環境を提供するとともに、企業等の認知症にかかる取組を推進する環境づくりに寄与。
- また、認証を受けた企業等の中から、裾野拡大につながる象徴的な取組、顕著な取組等、今後のロールモデルとなり得る取組に対する表彰制度を創設する。

## 【令和3年度の事業内容】

- 認知症バリアフリー宣言・認証制度について、令和4年度からの正式導入に向けて、試行事業の実施、ロゴマークの作成、WEBサイトの構築等を行う。
- あわせて、表彰制度の令和5年度の正式導入を目指し、検討すべき事項の整理を行う。

## 認知症バリアフリー宣言・認証制度の事業イメージ（案）

